

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地																				
麻生外語観光&製菓専門学校		平成3年1月8日		竹口 伸一郎		〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-14-17 (電話) 03-6734-2939																				
設置者名		設立認可年月日		代表者名		所在地																				
学校法人 麻生塾		昭和26年3月12日		麻生 健		〒820-0018 福岡県飯塚市芳雄町3-38 (電話) 0948-25-5999																				
分野	認定課程名	認定学科名		専門士	高度専門士																					
商業実務	商業実務専門課程	ブライダル・ウェディング科		平成28年文部科学省 告示第19号	-																					
学科の目的	結婚式場を備えたホテル及び結婚式場のスタッフ、衣裳コーディネーターなどブライダル産業に幅広く関わり、活躍できる人材の育成を目指す。																									
認定年月日	平成26年3月31日																									
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数		講義	演習	実習	実験	実技																		
	2年	昼間	1985	615時間	1200時間	440時間	0時間	40時間																		
生徒総定員		生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																				
80人		67人	0人	2人	16人	18人																				
学期制度	■前期:4月1日～8月31日 ■後期:9月1日～3月31日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 学期末試験、出席状況、授業態度 確認テスト等の総合評価																					
長期休み	■夏季:8月7日～9月9日 ■冬季:12月22日～1月8日 ■春季:3月15日～4月3日			卒業・進級条件	ア. 指定科目全ての修得 イ. 各学年の出席率90%以上 ウ. 卒業基準検定の取得 エ. 学生としてふさわしい生活態度																					
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 ガイダンスの実施。学科責任者との面談、三者面談の実施。			課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動: 有																					
就職等の状況	■主な就職先、業界等(平成29年度卒業生) ホテル、ブライダル、旅行業界など ■就職指導内容 希望する業界(企業)と個々の適正を見定め、指導、助言を与える。			主な学修成果 (資格・検定等) ※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成29年度卒業者に関する平成30年5月1日時点の情報)																					
	<table border="1"> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> <tr> <td>アシスタントブライダルコーディネーター検定</td> <td>③</td> <td>38人</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>パーソナルカリスト検定3級</td> <td>③</td> <td>38人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>パーソナルカリスト検定2級</td> <td>③</td> <td>38人</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>マナープロコル検定3級</td> <td>③</td> <td>38人</td> <td>37人</td> </tr> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	アシスタントブライダルコーディネーター検定	③	38人	32人	パーソナルカリスト検定3級	③	38人	31人	パーソナルカリスト検定2級	③	38人	38人	マナープロコル検定3級	③	38人	37人	※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄	
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																							
アシスタントブライダルコーディネーター検定	③	38人	32人																							
パーソナルカリスト検定3級	③	38人	31人																							
パーソナルカリスト検定2級	③	38人	38人																							
マナープロコル検定3級	③	38人	37人																							
中途退学の現状	■中途退学者 0 名 平成29年5月1日時点において、在学者68名(平成29年4月1日入学者を含む) 平成30年3月31日時点において、在学者68名(平成30年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 退学者なし			■中退率 0.0 %																						
	■中退防止・中退者支援のための取組 担任による定期ガイダンスや三者面談の実施、定期的な状況報告。																									
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 経済的理由により修学困難である者に対して授業料を減免する。 東日本大震災により被災した進学が困難になった者を対象に入学金・校納金・寮費を卒業まで全額免除する。 ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象																									
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無																									
当該学科のホームページURL	http://www.asojuku.ac.jp/aftc/subject/bridal/																									

1.「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

企業連携により実践的かつ専門的な職業教育を実施することで人材養成課程の質の保証・向上を基本方針とする。授業科目開設においては、卒業生に対する「お客様アンケート」結果による企業視点を軸とし、ブライダル業界において必要とされる知識・技能の修得を目指す。
また、企業連携により実施する、8週間のホテル実習と2週間のブライダル実習を通して実際の業務を体験し、企業からの指導を直に受けることで、学内での学習との相乗効果を図る。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

専攻分野における市場動向や地域産業振興の方向性等に関する意見交換等を通じて、より実践的な職業教育の質を確保すること目的とし、教育課程編成委員会を設置する。尚、委員会では、次に掲げる事項を審議する。

- (1)カリキュラムの企画・運営・評価に関する事項
- (2)各授業科目の内容・方法の充実及び改善に関する事項
- (3)教科書・教材の選定に関する事項
- (4)その他教員としての資質能力の育成に必要な研修に関する事項

カリキュラム会議では、教育課程編成委員会の審議内容を基に、授業科目の改善や新規開設、授業内容や授業方法の改善を検討する。これにより専攻分野で必要とされる知識・技能の修得を可能とする質の高い教育の提供を目指す。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

平成30年7月31日現在

名 前	所 属	任 期	種 別
加藤 博志	九州BMC 会長	H30/4/1～H31/3/31(任期1年)	①
古賀 三和子	(株)アルカディア 人事課長	H30/4/1～H31/3/31(任期1年)	③
安藤 大介	高見(株) 九州営業部 部長	H30/4/1～H31/3/31(任期1年)	③
郡 島 奨	麻生外語観光&製菓専門学校 副主任	H30/4/1～H31/3/31(任期1年)	
東 まゆみ	麻生外語観光&製菓専門学校 ブライダル・ウェディング科 専任教員	H30/4/1～H31/3/31(任期1年)	
中村 直輝	麻生外語観光&製菓専門学校 ブライダル・ウェディング科 専任教員	H30/4/1～H31/3/31(任期1年)	

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回(6月・10月)

(開催日時)

第1回 平成29年6月21日 17:00～18:00

第2回 平成29年10月18日 16:30～17:30

第1回 平成30年6月20日 17:00～18:00

(開催日時予定)

第2回 平成30年10月17日 16:30～17:30

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

現在実施している海外研修旅行について、海外ウエディングの送り出し業務だけでなく現地の受け入れ業務を知ること、国内でやるべきことが見えてくるのではないかとこの意見をいただいた。この意見を受け、より充実した研修内容にするため、現地での施設見学や手配などの業務を体験できるよう研修旅行の内容を一部修正することとした。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1) 実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

企業連携の下、専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能を教授し、就職に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを基本方針とする。

その内容については、将来ブライダル業界において即戦力となり得る人材育成のための、より実践的な職業教育の質の確保を目的とし、企業との密接な連携による最新の実務を的確に反映した教育を提供する。

(2) 実習・演習等における企業等との連携内容

実習内容や勤務時間については、事前に企業と学校で協議を行い決定し、覚書に記載している。また、企業担当者に記載していただく評価表の内容や評価基準についても事前に確認を実施する。実習期間中には、個々の学修成果を確認するために学生に専用記録ノートを作成させる。最終評価は、企業の実習担当者による評価表と期間中の勤務状況、専用記録ノートの内容などを踏まえた総合評価とする。

(3) 具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
ホテル実習	企業連携により実施する、8週間のホテル実習を通してサービスにおいて必要とされる知識・技能を取得する。また配属された部署を通して、ホテル組織の仕組みや部署間の連携を学ぶ。	セルリアンタワー東急ホテル、パレスホテル、リッツカールトン大阪、神戸ポートピアホテル、
ブライダル実習	企業連携により実施する、2週間のブライダル実習を通してサービスにおいて必要とされる知識・技能を取得する。また各ブライダルの現場を通して、最新のトレンドとブライダルマーケットの現状を学ぶ。	(株)山田屋、(株)テイクアンドギブ・ニーズ、アルカディア、高見(株)

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

業界就職に求められる人材像を分析し、カリキュラムやシラバスに反映させ、更に即戦力となる人材の育成を図るため、「教職員研修規程」に則り、教職員の能力及び資質等の向上を目的とした研修を継続的に実施することを基本方針とする。

定期的実施されるホテル系関連団体の会合や研修等に参加し、業界に関する情報交換やトレンドの研究を把握し企業視点を軸とした教育サービスの提供を目指す。

(2) 研修等の実績

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名:九州BMC ブライダルセミナー

連携企業等:九州BMC(講師:伊藤 淳(クラリスウェディングスクール 校長))

内容:列席ゲストから次のお客様を生み出すゲストリピートの仕組みづくりを学ぶ

日程:平成29年7月26日 16:00-18:00

対象:教員1名

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名:カウンセリング I 研修

連携企業等:日本交流分析協会(講師:廣田 哲成氏(准教授))

日程:平成29年5月17日 16:00~17:30

内容:カウンセリングにおける傾聴の技法、体験実習、個別面談の心得

対象:教員1名

(3) 研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名:5年後、10年後に勝ち抜くための経営戦略

連携企業等:ブライダル産業新聞社(講師:杉元 崇将氏(ポジティブドリームパーソンズ代表取締役社長))

内容:ポジティブドリームパーソンズが仕掛けるレストラン事業、ホテル事業、フラワー事業、スクエア展開、ブライダルで躍進した同社が、なぜ事業領域を拡大しているのか。

資金力、組織力で圧倒的に勝る大手企業優位のマーケットで生き残るために必要な、柔軟な発想、的確な判断力を学ぶ。

日程:平成30年8月8日 13:30~15:30

対象:教員1名

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名:コーチング実践

連携企業等:組織デザイン・ラボ(講師:原口祐佳氏(組織デザイン・ラボ代表))

内容:学校における学生・保護者との対応事例を使い、コーチング手法を学ぶ。

日程:平成30年9月5日 13:00~17:30

対象:教員1名

4.「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針

本校の基本方針に基づき、学校運営が適正におこなわれているかを企業関係者、保護者、地域住民、高校関係者等の参画を得て、包括的・客観的に判定することで、学校運営の課題・改善点・方策を見出し、学校として組織的・継続的な改善を図る。また、情報を公開することにより、開かれた学校作りをおこなう。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	建学の精神、法人の理念、教育理念、学科の教育目的・育成人材像、他
(2) 学校運営	教員組織の整備、運営会議での共有、防災・非常時対策、コンプライアンス
(3) 教育活動	業界の人材ニーズに沿った教育、授業評価による改善、付加的教育、他
(4) 学修成果	教育目的達成に向けた目標設定、事後の評価・検証、学生の就職活動・卒業率
(5) 学生支援	担任他との定期面談、有資格者との就職相談・生活相談、奨学金、卒業生支援
(6) 教育環境	教育設備・教具の管理・整備、安全対策、就職指導室・図書室の整備、他
(7) 学生の受入れ募集	ADの明示、進路ニーズ把握、パンフレット・募集要項の内容、公正・適切な入試
(8) 財務	財政的基盤の確立、適切な予算編成・執行、会計監査、財務情報公開
(9) 法令等の遵守	規程通りの運営、個人情報保護、ハラスメント防止、学内規程の整備
(10) 社会貢献・地域貢献	社会的活動の推進・実施、公開講座、企業・地域・行政との連携
(11) 国際交流	留学生の受入れ・支援

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

今年度から募集開始になった男子の募集方法について、男性ウェディングプランナーの需要が高まっていることを告知してはどうか、とのアドバイスをいただいた。また男子高校生限定のオープンキャンパス実施をしてはどうかとの提案もいただいた。

これらの意見を受けて、来校授業や学校見学の際、今まで素通りしていた男子学生にも、ブライダル業界の男子の需要や仕事内容について説明を行うこととした。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

平成30年7月31日現在

名 前	所 属	任 期	種 別
堀部 豊和	平成23年度 トラベルビジネス科 卒業生	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	卒業生
高島 妙美	平成21年度 ホテル・リゾート科卒業生	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	卒業生
浦川 美代子	博多駅南1丁目1区 自治会長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	自治会長
甲斐 直樹	福岡県立稲築志耕館高等学校 校長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	高校
長 加奈子	福岡大学 准教授	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	教育機関
野中 昌	公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー 事務局長	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	団体
増田 義孝	航空貨物研修センター 代表	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	団体
松坂 寛則	九州マレーシア協会 事務局長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	団体
加藤 博志	九州B.M.C.会長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	団体
鶴田 武彦	福岡県洋菓子協会 専務理事・事務局長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	団体
錦邊 千恵子	ANA福岡空港株式会社旅客サービス部 旅客サービス3課	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
大内田 諭	ANA福岡空港株式会社グランドサービス部 ライトハンドリング2課	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
小林 俊裕	日本通運株式会社福岡支店 九州グローバルロジスティク企画 次長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	企業
木村 弘	トップスタッフ株式会社九州支店 主任	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	企業
金 大義	株式会社韓進インターナショナルジャパン福岡空港事業部 事業部長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	企業
森山 光	株式会社アルク 福岡支店 支店長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	企業
能城 めぐみ	ヒルトン福岡シーホーク 人事部 次長－人材開発担当	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
大屋 寿	株式会社ニューオータニ九州 執行役員人事総務部長	H29/4/1～H31/3/31(任期2年)	企業
古賀 三和子	株式会社アルカディア 人事課長	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
柳原 久一郎	株式会社ブライトウェイ	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
細溝 亮太	株式会社JTB 福岡在中 人事チーム グループリーダー	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
安藤 大介	高見株式会社 九州営業部 部長	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
山下 輝美朗	株式会社 石村萬盛堂製造本部新宮工場 工場長兼洋菓子部次長	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業
廣瀬 義幸	ペイ・バスク オーナーシェフ	H30/4/1～H32/3/31(任期2年)	企業

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他())

URL:<https://asojuku.ac.jp/about/disclosure/>

公表時期:平成29年9月1日

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

本校の教育方針・カリキュラム・就職指導状況など学校運営に関して、企業等や高校関係者・保護者などに広く情報を提供することで、学校運営の透明性を図るとともに、本校に対する理解を深めていただくことを目的とする。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	歴史、教育理念、ASOの考え方、6つの特徴
(2)各学科等の教育	学科コース一覧、国家資格・検定、就職情報、入学案内
(3)教職員	教員一覧
(4)キャリア教育・実践的職業教育	就職サポート、GCB教育、企業連携
(5)様々な教育活動・教育環境	学校行事、学園祭、部活動、サークル活動、学外ボランティア
(6)学生の生活支援	生活環境サポート
(7)学生納付金・修学支援	学費とサポート、学習支援、各種支援制度
(8)学校の財務	貸借対照表、収支計算書、監査報告書
(9)学校評価	自己点検・評価、学校関係者評価
(10)国際連携の状況	留学生入学案内、留学生募集分野、グローバル教育
(11)その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他(学生便覧))

URL: <http://www.asojuku.ac.jp/aftc/>

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ブライダル・ウエディング科) 平成30年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ウエディングセレモニー論Ⅰ	ブライダル産業の成り立ちから、結婚式の形式などの知識を学ぶ	1前	20	1	○			○	○			
○			ウエディングプラン演習	オリジナルウエディングの企画・演出能力を養う	1後	20	1		○		○	○			
○			ホテル概論	ホテルの歴史、組織、婚礼部門の業務内容などを体系的に学ぶ	1前	20	1	○			○	○			
○			ブライダルメイクA	ブライダル業界で働く上で必要なメイクを学ぶ	1前	20	1			○	○			○	
○			ブライダルメイクB	ブライダル業界で働く上で必要なメイクを学ぶ	1後	20	1			○	○			○	
○			ブライダルフラワーⅠ	ブライダルの現場に必要なブーケ、装花の知識を習得する	1前	20	1		○		○	○			
○			ブライダル衣裳	ドレスコーディネーターとして必要な知識を習得する	1後	20	1	△	○		○			○	
○			ブライダル接客演習Ⅰ	ブライダルスタッフとして必要な接客技能の基本を身につける	1後	20	1	△	○		○	○			
○			カラーコーディネート演習A	披露宴の演出及びドレス・装飾などに必要な色についての基礎知識を深める	1前	20	1		○		○			○	
○			カラーコーディネート演習B	披露宴の演出及びドレス・装飾などに必要な色についての基礎知識を深める	1後	40	2		○		○			○	
○			レストランサービス演習	レストランウエディングや披露宴での料理、飲物のサービスについて学ぶ	1前	40	2	△	○		○			○	
○			バンケット演習	披露宴会場でのサービスを想定し、婚礼料理や飲み物の知識を学ぶ	1後	20	1		○		○	○			
○			ブライダル産業演習A	現場担当者の講話及びセミナーを実施し、ブライダル業界への現状の理解を深める	1前	20	1		○		○	○			
○			ブライダル産業演習B	現場担当者の講話及びセミナーを実施し、ブライダル業界への現状の理解を深める	1後	20	1		○		○	○			

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			一般教養 I A	就職試験対策として基本事項を学ぶ	1前	20	1	○			○			○	
○			一般教養 I B	就職試験対策として基本事項を学ぶ	1後	40	2	○			○			○	
○			サービス接遇	サービス接遇検定 2 級と準1級の取得を目指す	1前	40	2	○			○		○		
○			ビジネス文書	ビジネス文書を始めとする、企業で働く庶務全般を学ぶ	1後	20	1	○			○		○		
○			自己表現法	外面、内面ともに磨き、自分をよりよく表現する手法を学ぶ	1後	20	1	△	○		○			○	
○			Word	ビジネス文書作成法を学び、Word検定3級の取得を目指す	1前	40	2		○		○		○		
○			Power Pointプレゼンテーション	視覚的表現スキルを高めるためにPower Pointの技能修得を目指す	1後	40	2	△	○		○		○		
○			社会教養 I A	自己分析、業界研究など就職のための準備をする	1前	20	1	○			○		○		
○			社会教養 I B	自己分析、業界研究など就職のための準備をする	1後	20	1	○			○		○		
○			ペン字	社会人として日常業務に必要なペン字の基礎的な知識、技能の修得を目指す	1後	20	1		○		○			○	
○			実用英語	実際に使える英語を中心に学び、英語力の向上を図る	1後	40	2	○			○			○	
○			GCB I	感謝心と思いやりの教育	1前	15	1	○			○		○		
○			ホテル実習	ホテル業界で実習することにより知識と実践力を養う	1前	320	4			○		○	○	○	○
○			ブライダル実習	ブライダル企業で実習することにより知識と実践力を養う	1後	80	2			○		○	○	○	○
		○	海外ウエディング研修(選択)	海外ウエディングの現場を視察し、実務を見学することにより、職業観を深める	1後	(40)	(1)			○		○			
○			ABC検定対策	アシスタントブライダルコーディネーター検定の取得を目指す	2後	45	3	○			○		○		

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			パーソナルカラーA	色を人に活かす知識と手法を学び、パーソナルカラリスト検定3級の取得を目指す	2前	60	4	○			○			○		
○			パーソナルカラーB	色を人に活かす知識と手法を学び、パーソナルカラリスト検定2級の取得を目指す	2後	30	2	○			○				○	
○			ブライダル接客演習Ⅱ	1年次に学んだ接客の基本を活かし、より具体的な場面に応じた接客マナーの知識を学ぶ	2前	30	2	△	○		○		○			
○			ウェディングセレモニー論Ⅱ	ブライダル産業の成り立ちから、結婚式の形式などの知識を学ぶ	2前	30	2	○			○		○			
○			和装着付演習	和装を自分にも相手にも着付ができる力を養う	2前	30	2		○		○				○	
○			イベントプランニング	企画案をイベントとして実行できる力を養う	2前	15	1		○		○		○			
○			ブライダルコーディネーター演習	挙式・披露宴に必要な演出やアイテムについて、知識を深める	2前	30	2	△	○		○		○	○		
○			ブライダルビューティ演習	ブライダルメイク・ヘアアレンジ・ネイルなど、花嫁をトータルに演出するアイテムについて知識を深める	2前	30	2	△	○		○		○	○		
○			テーブルコーディネーター演習	結婚式用のテーブルコーディネーター・空間コーディネーターについて実践を通して学ぶ	2前	30	2		○		○		○			
○			司会演習	ブライダル業界で必要な司会技法を学ぶ	2後	30	2		○		○				○	
○			マナープロトコール	冠婚葬祭及び国際プロトコールについての知識を身につける	2前	30	2	○			○				○	
○			スタイリスト演習	体形に合わせた衣裳の選び方を学ぶ	2後	15	1	△	○		○				○	
○			フォト・音響照明演習	ブライダル業界で必要な映像技法を学ぶ	2前	30	2	△	○		○				○	
○			海外ウェディング概論	日本の海外ウェディングの歴史を学ぶと共に、現在の海外ウェディング事情を学ぶ	2前	15	1	○			○		○			
○			ブライダルフラワーⅡ	ブライダルの現場に必要なブーケ、装花の知識を習得する	2後	30	2		○		○		○			

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			一般教養ⅡA	就職試験対策として基本事項を学ぶ	2前	30	2	○			○			○		
○			一般教養ⅡB	就職試験対策として基本事項を学ぶ	2後	15	1	○			○				○	
○			社会教養ⅡA	自己分析、業界研究など就職のための準備をする	2前	30	2	○			○		○			
○			社会教養ⅡB	自己分析、業界研究など就職のための準備をする	2後	30	2	○			○		○			
○			ビジネス実務	来客電話対応など実社会に必要な実務能力を養う	2後	30	2	○			○		○			
○			茶道	基本の動作と客の作法、略手前ができるようになる	2後	15	1		○		○				○	
○			毛筆ペン字	社会人として必要な毛筆ペン字の基礎的な知識や技能の修得を目指す	2前	15	1		○		○				○	
○			Windows演習	パソコンの操作技能を活かし、より実務的な文書の作成能力を身につける	2後	30	2		○		○		○			
○			Excel	グラフ・表作成法を学び、Excel検定3級の取得を目指す	2前	45	3	△	○		○		○			
○			サービス介助	高齢者や障害者へのサービスにおいて必要な、ケアの基本的動作を学ぶ	2後	30	2	△	○		○				○	
○			GCBⅡ	志について学ぶ	2前	15	1	○			○		○			
○			英会話	社会人として必要な日常英会話表現を学ぶ	2後	30	2	△	○		○				○	
○			手話	手話でコミュニケーションを取るための基本を学ぶ	2前	15	1	△	○		○				○	
	○	A	プランナー演習（選択必須）	模擬結婚式に向けて、全体のテーマの企画・運営を学ぶ（選択必須の4つから1つを受講）	2後	90	6		○		○		○			
	○	B	ドレス演習（選択必須）	模擬結婚式に向けて、衣裳選定や着付けを学ぶ	2後	90	6		○		○		○			
	○	C	ビューティ演習（選択必須）	模擬結婚式に向けて、メイク・ヘア・ネイルなど花嫁をトータルに演出するアイテムを学ぶ	2後	90	6		○		○		○			

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○	D	フラワー演習（選択必須）	模擬結婚式に向けて、ブーケ・会場装花の演出について学ぶ	2後	90	6		○		○		○		
○			イラストレータフォトショップ	ブライダル商品の販売・広報用ツールとしての画像処理方法や活用方法を学ぶ	2後	30	2		○		○		○		
合計					63科目		1985単位時間(101 単位)			

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
各学年における当該学科の指定科目をすべて履修・修得していること。		1学年の学期区分	2期
		1学期の授業期間	15週